



架け橋

第3号

(令和4年6月1日発行)

ホームページ：<http://mihashi-j.saitama-city.ed.jp/>

E-mail：mihashi-j@saitama-city.ed.jp

学校教育目標：ゆたかに・かしこく・たくましく

「自分を信じる。仲間を信じる。やってきたこと・努力してきたことを信じる。」

校長 芳崎 正道

6月を迎えます。さいたま市では、6月を「いじめ撲滅強化月間」と位置付け、市内全校において、いじめ撲滅に向けて取り組んでいます。いじめの問題について考え、いじめが起きない集団や学校を作ろうとする意識を高め、児童生徒の豊かな人間性や社会性を育む取組の充実を図るなど、いじめの未然防止に向けた取組を推進しています。

本年度、本校では、人権教育の研究発表を11月2日（水）に予定しており、人権教育研究を推進しております。本校は、毎年「人権集会」を開き、全校生徒が「三橋中学校人権宣言」の中で「いじめ」をしない・とめる旨、高らかに宣言している学校です。

誰も目には見えないものですが、人間誰もが「心」を持っています。きれいな花を見て、「きれい！」とか、努力の末に目標を達成し「うれしい！」とか、時には試合に負けて「くやしい！」などと感じる、それが「心」です。

時に、その「心」に「悪魔」がささやいて、人として言うてはいけないことや、してはいけないこと、自分がされたら嫌なことを、わかっていてわざと言ったり、やったりすれば、それが「いじめ」につながります。これは、もしかしたら、誰もが経験のあることかもしれません。

「ダメ」なことは「ダメ」です。言うてはいけないこと、してはいけないことは、自分でブレーキをかけなくてはなりません。いじめは、人として絶対に許されない卑怯なことです。

三橋中の生徒は、いじめをしません！ 三橋中の生徒は、仲間にいじめをさせません！

三橋中の先生方は、いじめを見逃しません！

教職員・生徒・保護者の方々・地域の方々、力を合わせて、三橋中からいじめを撲滅するべく取り組んでいきます。

さて、学校総合体育大会も間近に迫ってきました。いよいよ、3年生にとって、最後の大会です。

振り返ると、3年生が入学した2年前は、新型コロナウイルスの感染拡大により、約3ヶ月に及ぶ臨時休校中でした。入学式や新入生オリエンテーションもなく、6月から分散登校で中学校生活が始まりました。それからの2年間、学校総合体育大会・新人体育大会が中止となることもありました。活動時間・場所・方法に制約・制限が加わったり、活動そのものが中止となったりする期間もありました。実の多くの障壁を乗り越え、気が付けばもう最後の大会が目の前です。3年生の皆さん。チームとともに高めてきた力を、余すところなく出し切って欲しいと思います。

壮行会で子どもたちに伝えた要旨を掲載します。

- ・自分を信じる。 ・仲間を信じる。
- ・やってきたこと・努力してきたことを信じる。
- ・「継続は力なり」、自分たちには、積み重ねてきたその力がある。
- ・信じる仲間とともに、その積み重ねた、全ての力を精一杯発揮するのみ！

本校生徒一人ひとりがベストを尽くせることを願っております。

保護者の皆様、地域の皆様、今後とも本校の教育活動への御理解・御協力・御支援を賜りますようお願い申し上げます。



正門坂左手に佇むユッカ：

(正式名リュウゼツラン科イトラン)